



TKCに接続できなくなった場合の対応方法

【2026年04月版】



目次

I	はじめに	1
1.	T I S Cに接続できなくなった場合の処理の流れ	2
2.	非常時環境の注意点	4
II	T I S Cに接続できなくなった場合	5
1.	障害発生～非常時環境の準備まで	5
2.	非常時環境の準備完了後	6
III	T I S Cが復旧した場合	8
1.	T I S C復旧後の起動	8
2.	手順1：障害前に入力していた内容の確認	9
3.	手順2：非常時環境のデータを現在のデータ（T I S C）に上書きする	12

I はじめに

関与先企業がご利用のF Xクラウドシリーズのデータは、T I S C (TKCインターネット・サービスセンター) にて安全にお預かりしています。通常、T I S Cと通信することでシステムをご利用いただける仕組みとなっています。

近年、ランサムウェア攻撃(*)等のサイバー事件に加え、地震や天災の自然災害も増加しており、関与先企業で利用されるTKCシステムにおけるBCP (事業継続計画) の整備が急務となっています。

(*)ランサムウェアとは、感染するとパソコン・サーバー等に保存されているデータを暗号化して使用できない状態にした上で、そのデータを復号する対価 (金銭や暗号資産) を要求する不正プログラムです。

TKCでは、堅牢なセキュリティ対策を実施し、サイバー攻撃の侵入口となり得る箇所を常時モニタリングすることで、事故の未然防止に努めています。

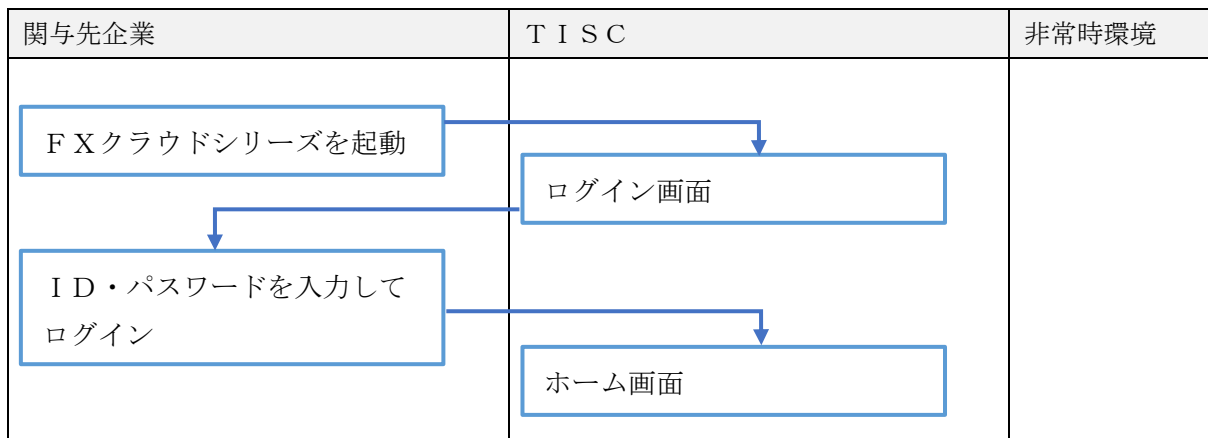
一方で、万が一の事態に備える必要もあります。

そのため、T I S Cに接続できない場合でも業務が止まらないよう、請求書の発行・給与計算・年末調整計算といった必要最低限の機能を利用可能とする環境 (以下、「非常時環境」と言います) を構築しています。

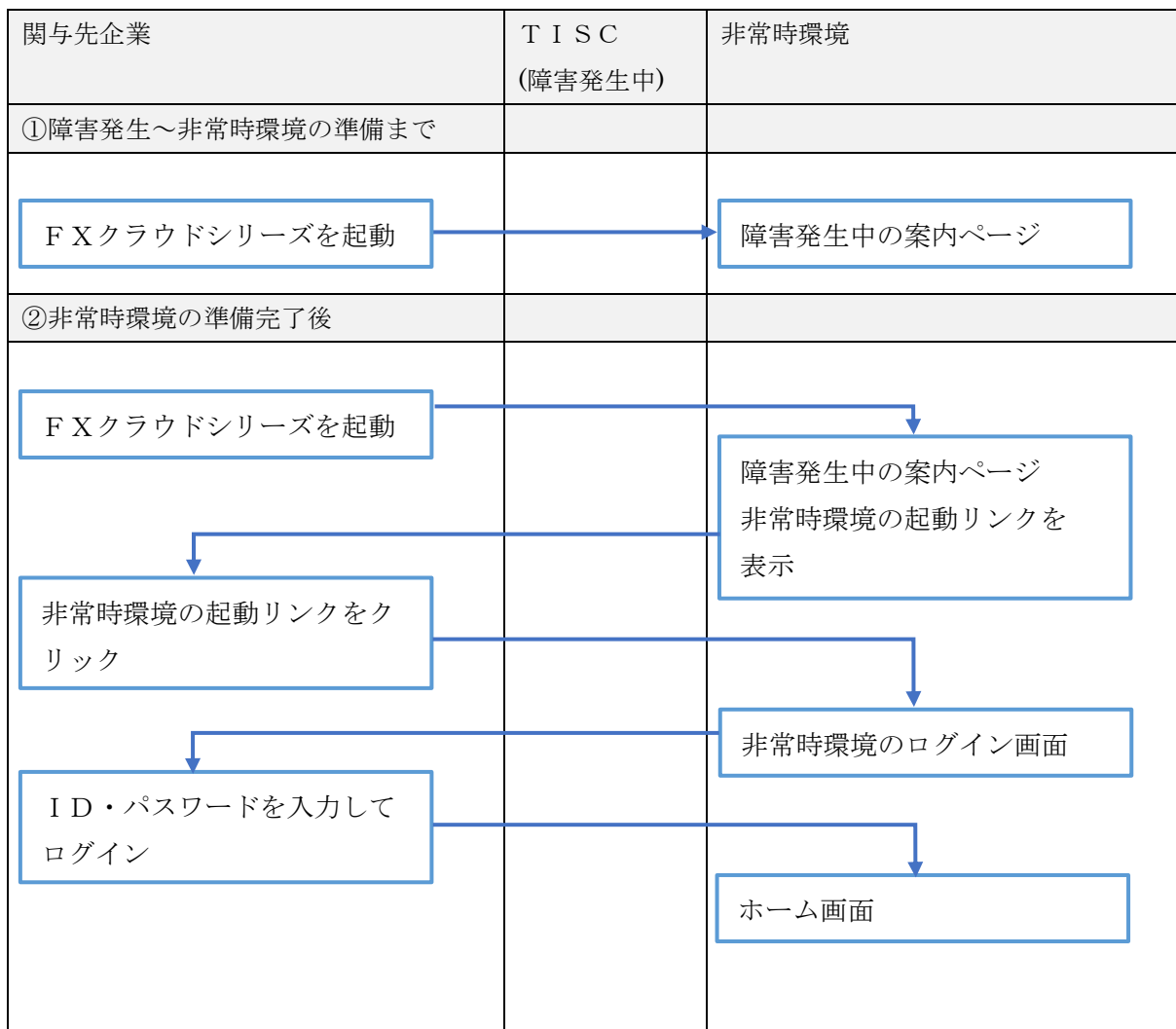
当手順書では、T I S Cに接続できなくなった場合に、非常時環境でF Xクラウドシリーズを利用するための手順を説明します。

1. T I S Cに接続できなくなった場合の処理の流れ

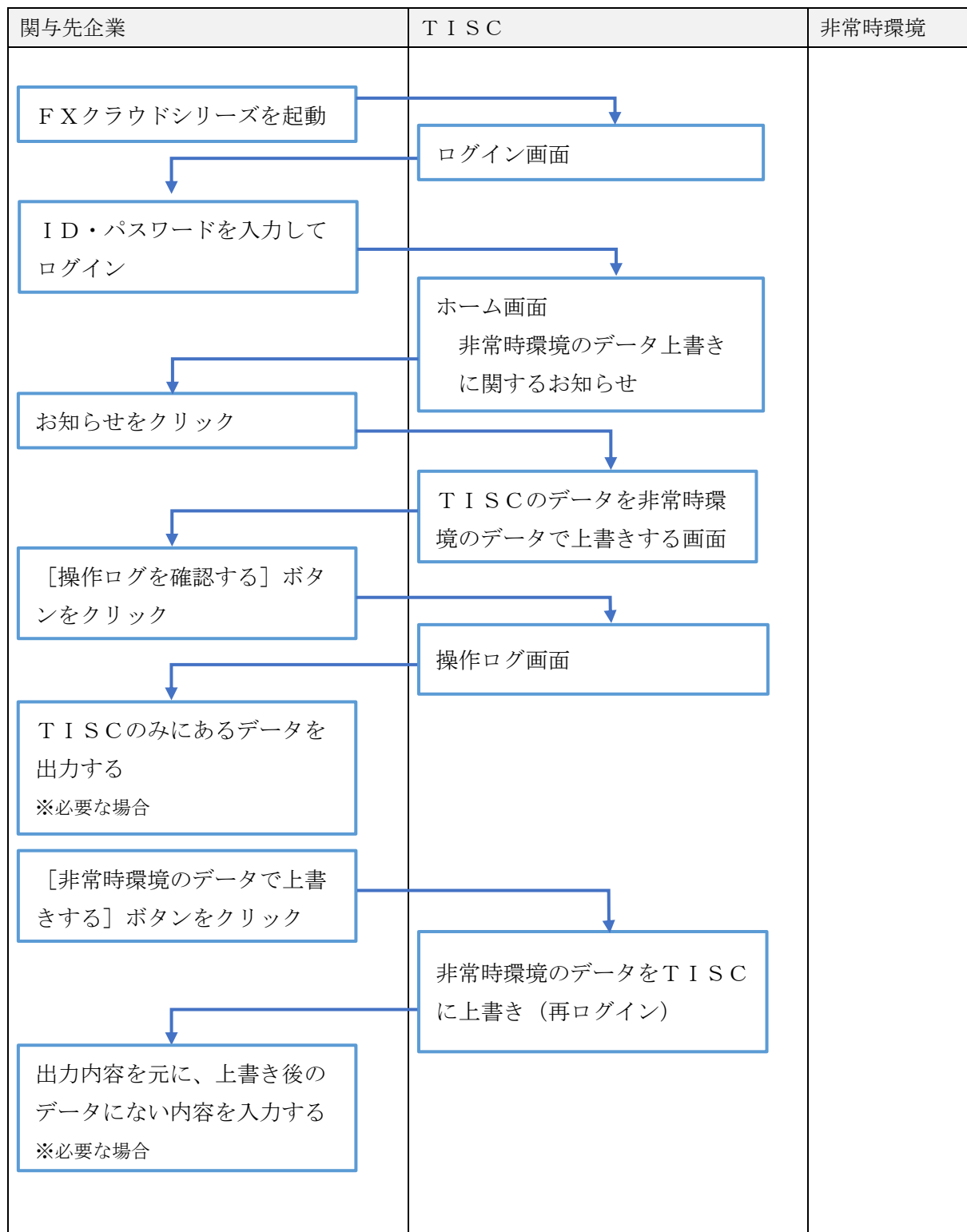
(1) 通常時



(2) T I S Cに接続できなくなった場合



(3) T I S Cが復旧した場合



2. 非常時環境の注意点

- (1) 非常時環境は、インターネットに接続でき、T I S Cには接続できない場合にご提供する環境です。市中のインターネットが寸断されている場合は、非常時環境も利用できません。
- (2) F Xクラウドシリーズの販売管理機能、又は給与計算機能をご利用の関与先を対象に提供します。財務会計機能のみをご利用の関与先は、非常時環境は利用できません。T I S Cの復旧をお待ちください。
- (3) 非常時環境で処理した内容は、T I S Cのデータには即座に反映されません。
T I S Cが復旧した後、非常時環境のデータをT I S Cのデータに上書きしていただく必要があります。上書きする場合、T I S Cが復旧してから2週間以内に行ってください。2週間を経過後、非常時環境データの上書き、閲覧は行えません。
- (4) 非常時環境データをT I S Cのデータに上書きすると、T I S Cのデータを上書き前の状態に戻せません。

II T I S Cに接続できなくなった場合

給与システムを例に操作手順をご説明します（販管システムについても手順は同様です）。

1. 障害発生～非常時環境の準備まで

- (1) ご利用のブラウザに応じてショートカット又は Windows の [TKCシステム] > [FXクラウド（給与 Chrome）] または [FXクラウド（給与 Edge）] をクリックします。



- (2) T I S Cに接続できなくなった旨の案内ページが表示されます。復旧の見込みと当面の対応をご確認ください。

T I S Cに接続できないため、FXクラウドシリーズをご利用いただけません

お客様には多大なご不便とご迷惑をおかけしておりますこと、心よりお詫び申し上げます。

復旧の見込み

2026年04月01日15時頃を予定しております。
復旧まで今しばらくお待ちください。

当面の対応

長時間復旧が見込めないため、FXクラウドシリーズの機能が利用できる非常時環境を提供します。

[FXクラウドシリーズ_T I S Cに接続できなくなった場合の対応方法\(PDF\)](#)

非常時環境が準備できるまで今しばらくお待ちください。

進捗があり次第、速やかにご報告いたしますので、今しばらくお待ちください。

長時間、T I S Cの復旧が見込めない場合に非常時環境をご提供します。非常時環境の準備には、最大4時間程度かかります。準備ができるまでお待ちください。

2. 非常時環境の準備完了後

- (1) ご利用のブラウザに応じてショートカット又は Windows の [TKCシステム] > [F Xクラウド (給与 Chrome)] または [F Xクラウド (給与 Edge)] をクリックします。



- (2) T I S Cに接続できなくなった旨の案内ページが表示されます。

当ページのリンクから、非常時環境でF Xクラウドシリーズを起動できます。復旧の見込みと当面の対応の内容をご確認ください。

- ①復旧を待たずに請求書の発行や給与処理等の業務を行う場合
非常時環境の起動リンクをクリックします。

T I S Cに接続できないため、F Xクラウドシリーズをご利用いただけません

お客様には多大なご不便とご迷惑をおかけしておりますこと、心よりお詫び申し上げます。

復旧の見込み

2026年04月01日15時頃を予定しております。
復旧まで今しばらくお待ちください。

当面の対応

お急ぎの方は、下記のリンクから非常時環境でF Xクラウドシリーズをご利用ください。

⇒ [【販売管理機能】を非常時環境で起動](#)
⇒ [【給与計算機能】を非常時環境で起動](#)

[F Xクラウドシリーズ_T I S Cに接続できなくなった場合の対応方法\(PDF\)](#)



注意

非常時環境でご利用いただけるメニューには制限があります。

非常時環境は、業務を止めることができない請求書の発行、給与計算、年末調整計算に関する最低限の機能について、ご利用いただけるようにします。そのため、利用できないメニューがあります。

詳細は、上記画面のリンクから表示できる『F Xクラウドシリーズ_非常時環境でご利用いただける機能.pdf』をご確認ください。

②復旧までお待ちいただける場合

当ブラウザを閉じ、復旧まで今しばらくお待ちください。

(3) 非常時環境の起動リンクをクリックすると、ログイン画面が表示されます。

通常時と同様のIDとパスワードを入力し、ログインします。



The image shows the TKC login interface. At the top center is the TKC logo, which consists of a blue stylized figure above the letters 'TKC'. Below the logo are two input fields: the first is labeled 'ユーザID' (User ID) and the second is labeled 'パスワード' (Password). Below these fields is a blue button labeled 'ログイン' (Login).

(4) 非常時環境のホーム画面が表示されます。

利用方法は、通常時と同様です。



The image shows the TKC FX Cloud home screen in emergency mode. The browser address bar shows 'システム終了' (System Closed). The page has a navigation menu on the left with items like 'ホーム(非常時用環境)', '給与・賞与計算', '税理士等の報酬', '電子納税', '入社・異動・退職', '資金台帳・統計資料等', '算定・月変・賞与支払届', '労働保険申告', '税務申告書作成資料', '設定', and 'ダウンロード'. The main content area features a yellow notification banner at the top stating 'お知らせが4件あります。クリックして確認してください。' (There are 4 notices. Click to check). Below this is a 'よく使うメニュー' (Frequently Used Menu) section with a link to 'よく使うメニューの編集' (Edit Frequently Used Menu). The menu items include '給与・賞与計算' (Salary/Bonus Calculation) with sub-items like '社員別給与・賞与の入力', '一括計算', '勤怠・支給控除一覧', '給与明細', '賞与明細', and '振込依頼'; '電子納税' (Electronic Tax Payment) with sub-items '源泉所得税の電子納税' and '住民税の電子納税'; and '入社・異動・退職' (New Hire/Transfer/Retirement).

利用できるメニューは、上記(2)の画面のリンクから表示できる『FXクラウドシリーズ_非常時環境でご利用いただける機能.pdf』をご確認ください。

Ⅲ T I S Cが復旧した場合

上記Ⅱの非常時環境を利用していない場合、当項の処理は不要です。

給与システムを例に操作手順をご説明します（販管システムについても手順は同様です）。

1. T I S C復旧後の起動

- (1) ご利用のブラウザに応じてショートカット又は Windows の [TKCシステム] > [FXクラウド（給与 Chrome）] または [FXクラウド（給与 Edge）] をクリックします。



- (2) ログイン画面で、IDとパスワードを入力し、ログインします。

A screenshot of the TKC login page. At the top center is the TKC logo. Below it are two input fields: "ユーザID" and "パスワード". At the bottom is a blue button labeled "ログイン".

- (3) 通常（T I S C）のホーム画面が表示されます。この時点では、非常時環境で処理した内容はT I S Cには反映されていません。（以下、「現在のデータ（T I S C）」と言います。）

画面上部のお知らせ画面をクリックします。（当お知らせは、T I S Cが復旧してから、2週間表示されます。）

A screenshot of the TKC home page. The page has a navigation menu on the left and a main content area. A red-bordered box highlights a system notice at the top of the main content area. The notice text is: "障害が復旧し、現在T I S Cに接続しています。T I S Cに接続できない障害が発生している間、非常時環境を利用した場合、現在のデータ(T I S C)を継続して利用するか、非常時環境のデータを上書きして利用するか選択してください。非常時環境を利用していない場合は、このままご利用ください。(当お知らせは復旧から2週間表示されます。)" Below the notice is a yellow warning banner about tax changes for 2026. At the bottom, there are several buttons for "社員別給与・賞与の入力", "一括計算", "勤怠・支給控除一覧", "給与明細", "賞与明細", and "振込依頼".

2. 手順1：障害前に入力していた内容の確認

障害発生日の 3:00 頃～障害発生日時の間に更新した内容は、非常時環境のデータで上書き後、入力し直す必要があります。そのため、障害発生日の 3:00 頃～障害発生日時の間に更新した内容があるか、操作ログを確認します。

- (1) [操作ログを確認する] ボタンをクリックし、操作ログを別タブで起動します。

非常時環境のデータで上書き(給与・年末調整機能)

障害が復旧し、現在、TISC(TKCインターネット・サービスセンター)に接続しています。
(93633/639)ABCオートサプライ株式会社様のデータは、障害発生日時までのデータが、TISCに保存されています。
非常時環境で入力されたデータは、TISCに反映されていません。
以下の手順で、非常時環境のデータで上書きしてください。

[非常時環境について\(よくある質問Q&A\)](#)

手順1. 障害発生前に入力していた内容の確認
障害発生日の午前3時～障害発生日時の間に更新した内容は、非常時環境のデータで上書き後、入力し直す必要があります。
非常時環境のデータで上書きする前に、障害発生日の午前3時～障害発生日時の間に更新した内容を印刷・出力してください。
どのメニューを更新していたかについては、次のボタンから操作ログをご確認ください。

操作ログを確認する

手順2. 非常時環境のデータを現在のデータ(TISC)に上書きする
給与計算機能、年末調整機能のデータを上書きします。
(販売管理、財務会計機能のデータを上書きする場合は、「会計メニュー」のお知らせメッセージから行ってください。)

[非常時環境のデータで上書きする](#)

※非常時環境のデータで上書きせずに、現在のデータ(TISC)を利用する場合
障害発生日時～障害復旧日時までの間に非常時環境で更新した内容は、現在(TISC)のデータに入力し直してください。
非常時環境で入力した内容は、次の[非常時環境を起動]ボタンから確認できます。

[非常時環境を起動](#)

- (2) 現在のデータ(TISC)の操作ログ一覧が表示されます。[詳細検索]ボタンを選択します。

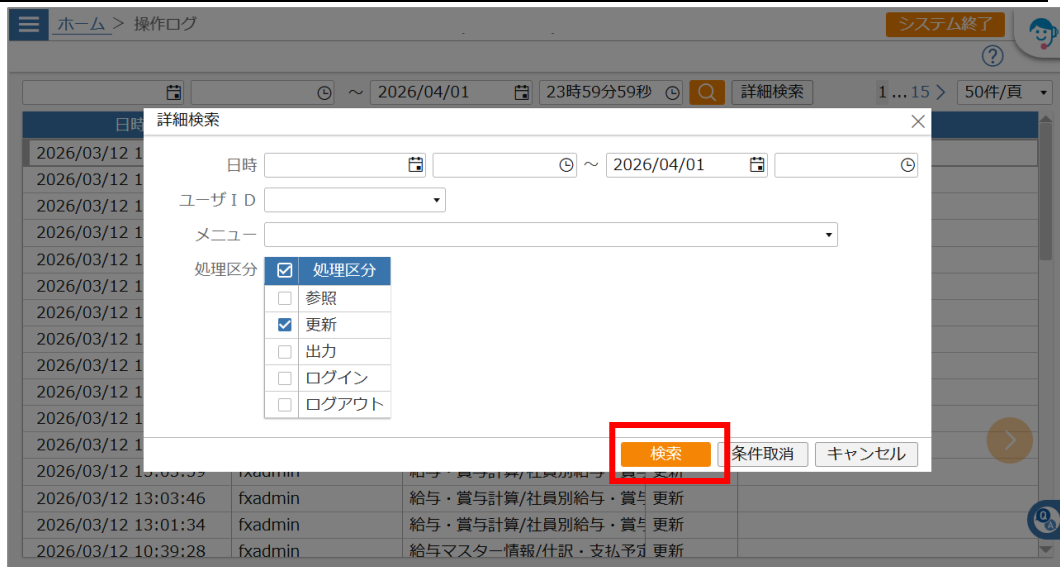
2026/02/11 00時00分00秒 ~

[詳細検索](#) 1...31 > 50件/頁

日時	ユーザID	メニュー	処理区分	詳細情報
2026/03/11 20:19:52	fxadmin	設定/基本情報/操作ログ	参照	
2026/03/11 20:12:19	fxadmin		ログイン	
2026/03/11 18:16:15	fxadmin	給与マスター情報/勤怠・支給控除	参照	
2026/03/11 18:16:12	fxadmin	給与マスター情報/勤怠・支給控除	参照	
2026/03/11 18:15:28	fxadmin	設定/勤怠・支給控除/給与支給項	参照	
2026/03/11 18:15:01	fxadmin	給与マスター情報/勤怠・支給控除	参照	
2026/03/11 17:13:03	fxadmin	入社・異動・退職/退職時の届出書	参照	
2026/03/11 16:22:12	fxadmin	給与マスター情報/仕訳・支払予定	参照	
2026/03/11 16:20:07	fxadmin		ログイン	
2026/03/11 15:14:26	fxadmin	給与・賞与計算/給与明細	出力	データ取得時刻：2026/03/11 15:14:26
2026/03/11 15:14:20	fxadmin	設定/給与・賞与体系/給与体系	参照	
2026/03/11 15:14:20	fxadmin	設定/給与・賞与体系/給与体系	更新	
2026/03/11 15:14:18	fxadmin	設定/給与・賞与体系/給与体系	参照	
2026/03/11 15:14:00	fxadmin	給与・賞与計算/給与明細	出力	データ取得時刻：2026/03/11 15:14:00
2026/03/11 15:13:46	fxadmin	給与・賞与計算/給与明細	参照	
2026/03/11 15:13:35	fxadmin	給与・賞与計算/社員別給与・賞与	更新	

(3) [詳細検索]ダイアログで次の内容を指定し、[検索]ボタンをクリックします。

行	項目	指定内容
1	日時	開始一日付：空欄 時間：空欄 終了一日付：今日の日付 時間：空欄
2	ユーザ ID	空欄
3	メニュー	空欄
4	処理区分	1) 販売管理機能をご利用の場合 「更新」「出力」にチェック 2) 販売管理機能を未利用（給与計算機能のみ利用）の場合 「更新」のみにチェック



(4) 現在のデータ（T I S C）の操作ログを確認します。次のいずれか3つのケースがあります。

例：障害発生日時：2026年04月01日13:00

障害復旧日時：2026年04月12日05:00

【A：非常時環境で上書きした後に、入力し直しが不要なケース】

行	日時	メニュー
1	2026/03/31 17:00:00	給与・賞与計算/振込依頼
2	2026/03/31 15:00:00	給与・賞与計算/一括計算
3	2026/03/31 13:00:00	給与・賞与計算/社員別給与・賞与の入力

この場合、障害が発生した日（例：2026年04月01日）の3:00以降、現在のデータ（T I S C）で入力していないため、非常時環境で上書き後に、入力し直す必要はありません。下記3. (1) 【A：非常時環境で上書きした後に、入力し直しが不要なケース】

の処理を行ってください。

【B：非常時環境で上書きした後に、入力し直しが必要なケース】

行	日時	メニュー
1	2026/04/01 11:30:00	給与・賞与計算/振込依頼
2	2026/04/01 10:30:00	給与・賞与計算/一括計算
3	2026/03/31 17:00:00	給与・賞与計算/社員別給与・賞与の入力

この場合、障害が発生した日（例：2026年04月01日）の3:00以降に、行1、行2の更新が行われているため、非常時環境で上書きした後、行1、行2で行った入力・更新処理を再度行っていただく必要があります。下記3. (2) **【B：非常時環境で上書きした後に、入力し直しが必要なケース】** の処理を行ってください。

【C：非常時環境で上書きせずに、現在のデータ（T I S C）を利用するケース】

上記Bのとおり、非常時環境をご利用いただいた場合、原則、非常時環境に上書きする手順をご案内しています。ただし、現在のデータ（T I S C）でのみ入力・更新した内容が多く、非常時環境に上書きした後に再度入力・更新を行う手間の方が多い場合、現在のデータ（T I S C）をそのまま利用することも可能です。

この場合、上記Bとは逆に、現在のデータ（T I S C）に対して、非常時環境で行った入力・更新処理を再度行ってください。詳細な手順は、下記3. (3) **【C：非常時環境で上書きせずに、現在のデータ（T I S C）を利用するケース】** を確認してください。

3. 手順2：非常時環境のデータを現在のデータ（TISC）に上書きする

非常時環境のデータを現在のデータ（TISC）に上書きします。

上記2. のケースごとに、手順が異なりますのでご注意ください。

(1) 【A：非常時環境で上書きした後に、入力し直しが不要なケース】

- ① [非常時環境のデータで上書きする] ボタンをクリックします。

非常時環境のデータで上書き(給与・年末調整機能)

障害が復旧し、現在、TISC(TKCインターネット・サービスセンター)に接続しています。
(93633/639)ABCオートサプライ株式会社様のデータは、障害発生日時までのデータが、TISCに保存されています。
非常時環境で入力されたデータは、TISCに反映されていません。
以下の手順で、非常時環境のデータで上書きしてください。

[非常時環境について\(よくある質問Q&A\)](#)

手順1. 障害発生前に入力していた内容の確認
障害発生日の午前3時～障害発生日時に更新した内容は、非常時環境のデータで上書き後、入力し直す必要があります。
非常時環境のデータで上書きする前に、障害発生日の午前3時～障害発生日時に更新した内容を印刷・出力してください。
どのメニューを更新していたかについては、次のボタンから操作ログをご確認ください。

[操作ログを確認する](#)

手順2. 非常時環境のデータを現在のデータ(TISC)に上書きする
給与計算機能、年末調整機能のデータを上書きします。
(販売管理、財務会計機能のデータを上書きする場合は、「会計メニュー」のお知らせメッセージから行ってください。)

非常時環境のデータで上書きする

※非常時環境のデータで上書きせずに、現在のデータ(TISC)を利用する場合
障害発生日時～障害復旧日時までの間に非常時環境で更新した内容は、現在(TISC)のデータに入力し直してください。
非常時環境で入力した内容は、次の[非常時環境を起動]ボタンから確認できます。

[非常時環境を起動](#)



給与メニュー、会計メニューのそれぞれで上書きが必要です

「給与メニュー」のホームのお知らせから、当画面を起動し、非常時環境のデータで上書きした場合、給与計算機能、年末調整機能に関するデータのみが上書きされます。販売管理、財務会計機能のデータを上書きする場合は、「会計メニュー」のお知らせメッセージから行ってください。

(2) 【B：非常時環境で上書きした後に、入力し直しが必要なケース】

- ①上記2. (4)で、表示された操作ログのうち、障害発生した日の3:00～障害発生日時までに処理していた現在のデータ（TISC）のメニューを起動します。

- ②当メニューの更新内容を確認し、出力できるメニューから更新内容を出力します。

出力できるメニューの例：

- ・[販売管理]－[売上]－[売上傳票の確認]メニュー
- ・[販売管理]－[請求]－[発行済請求書の確認・再発行]メニュー
- ・[販売管理]－[入金・消込]－[入金伝票の確認]メニュー
- ・[給与・賞与計算]－[勤怠・支給控除一覧]メニュー（切出しアイコン）
- ・[賃金台帳・統計資料等]－[支給実績の切出]メニュー
- ・[入社・異動・退職]－[社員の切出・読込]メニュー
- ・[提出依頼・受理・入力]－[年調社員情報確認表の印刷]メニュー



事前に現在のデータ（TISC）を非常時環境のデータに入力する方法

該当の入力内容を入力する以外に、現在のデータ（TISC）の入力内容を非常時環境のデータに入力する方法もあります。

- ① [非常時環境を起動] ボタンから非常時環境を起動します。

非常時環境のデータで上書き(給与・年末調整機能)

障害が復旧し、現在、TISC(TKCインターネット・サービスセンター)に接続しています。
(93633/639)ABCオートサプライ株式会社殿のデータは、障害発生日時までのデータが、TISCに保存されています。
非常時環境で入力されたデータは、TISCに反映されていません。
以下の手順で、非常時環境のデータで上書きしてください。

[非常時環境について\(よくある質問Q&A\)](#)

手順1. 障害発生前に入力していた内容の確認
障害発生日の午前3時～障害発生日の間に更新した内容は、非常時環境のデータで上書き後、入力し直す必要があります。
非常時環境のデータで上書きする前に、障害発生日の午前3時～障害発生日の間に更新した内容を印刷・出力してください。
どのメニューを更新していたかについては、次のボタンから操作ログをご確認ください。

[操作ログを確認する](#)

手順2. 非常時環境のデータを現在のデータ(TISC)に上書きする
給与計算機能、年末調整機能のデータを上書きします。
(販売管理、財務会計機能のデータを上書きする場合は、「会計メニュー」のお知らせメッセージから行ってください。)

[非常時環境のデータで上書きする](#)

※非常時環境のデータで上書きせずに、現在のデータ(TISC)を利用する場合
障害発生日～障害復旧日時までの間に非常時環境で更新した内容は、現在(TISC)のデータに入力し直してください。
非常時環境で入力した内容は、次の[非常時環境を起動]ボタンから確認できます。

[非常時環境を起動](#)

- ②現在のデータ（TISC）と、非常時環境を比べ、現在のデータ（TISC）のみで更新されている内容を非常時環境に入力します。

ホーム > 支給口 (93633/639)ABCオートサプライ株式会社 fxadmin システム終了

2026年08月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
26日	27日	28日	29日	30日	31日		1日
	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日
	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日
	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日
	23日	24日	25日	26日	27日	28日	

給与 処理開始前

支給口 (09999/902)ABCオートサプライ株式会社 TKC1 システム終了

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
	27日	28日	29日	30日	31日		1日
	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日
	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日
	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日
	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日



（販売管理機能）請求書等の二重送付にご注意ください

現在のデータ（T I S C）でのみ発行した請求書等については、非常時環境で改めて発行処理を行う必要があります。この際、取引先に書類を二重で送付しないようにご注意ください。

なお、非常時環境は書類を電子送信できません。発行方法が「電子」の書類は、書類の発行方法を「印刷」に設定して発行してください。

③ [非常時環境のデータで上書きする] ボタンをクリックします。

ホーム > 非常時環境のデータで上書き (93633/639)ABCオートサプライ株式会社 fxadmin システム終了

非常時環境のデータで上書き(給与・年末調整機能)

障害が復旧し、現在、T I S C(T K Cインターネット・サービスセンター)に接続しています。
(93633/639)ABCオートサプライ株式会社殿のデータは、障害発生日時までのデータが、T I S Cに保存されています。
非常時環境で入力されたデータは、T I S Cに反映されていません。
以下の手順で、非常時環境のデータで上書きしてください。

[非常時環境について\(よくある質問Q&A\)](#)

手順1. 障害発生前に入力していた内容の確認

障害発生日の午前3時～障害発生日時に更新した内容は、非常時環境のデータで上書き後、入力し直す必要があります。
非常時環境のデータで上書きする前に、障害発生日の午前3時～障害発生日時に更新した内容を印刷・出力してください。
どのメニューを更新していたかについては、次のボタンから操作ログをご確認ください。

[操作ログを確認する](#)

手順2. 非常時環境のデータを現在のデータ(T I S C)に上書きする

給与計算機能、年末調整機能のデータを上書きします。
(販売管理、財務会計機能のデータを上書きする場合は、「会計メニュー」のお知らせメッセージから行ってください。)

[非常時環境のデータで上書きする](#)

※非常時環境のデータで上書きせずに、現在のデータ(T I S C)を利用する場合

障害発生日時～障害復旧日時までの間に非常時環境で更新した内容は、現在(T I S C)のデータに入力し直してください。
非常時環境で入力した内容は、次の[非常時環境を起動]ボタンから確認できます。

[非常時環境を起動](#)

④ 上記②で出力した内容を元に、上書き後のT I S Cのデータに、障害発生日の3:00頃～障害発生日時までの入力内容を入力し直します。

(3) 【C：非常時環境で上書きせずに、現在のデータ（TISC）を利用するケース】

① [非常時環境を起動] ボタンをクリックします。

非常時環境のデータで上書き (給与・年末調整機能)

障害が復旧し、現在、TISC(TKCインターネット・サービスセンター)に接続しています。
(93633/639)ABCオートサプライ株式会社殿のデータは、障害発生日時までのデータが、TISCに保存されています。
非常時環境で入力されたデータは、TISCに反映されていません。
以下の手順で、非常時環境のデータで上書きしてください。

[非常時環境について\(よくある質問Q&A\)](#)

手順1. 障害発生前に入力していた内容の確認
障害発生日の午前3時～障害発生日時の間に更新した内容は、非常時環境のデータで上書き後、入力し直す必要があります。
非常時環境のデータで上書きする前に、障害発生日の午前3時～障害発生日時の間に更新した内容を印刷・出力してください。
どのメニューを更新していたかについては、次のボタンから操作ログをご確認ください。

[操作ログを確認する](#)

手順2. 非常時環境のデータを現在のデータ(TISC)に上書きする
給与計算機能、年末調整機能のデータを上書きします。
(販売管理、財務会計機能のデータを上書きする場合は、「会計メニュー」のお知らせメッセージから行ってください。)

[非常時環境のデータで上書きする](#)

※非常時環境のデータで上書きせずに、現在のデータ(TISC)を利用する場合
障害発生日時～障害復旧日時までの間に非常時環境で更新した内容は、現在(TISC)のデータに入力し直してください。
非常時環境で入力した内容は、次の[非常時環境を起動]ボタンから確認できます。

[非常時環境を起動](#)

②現在のデータ（TISC）の画面と、非常時環境を比べ、非常時環境のみで更新されている内容を現在のデータ（TISC）のデータに入力します。



注意

非常時環境のデータは2週間閲覧が可能です

非常時環境は復旧後2週間閲覧ができます。2週間を超えると閲覧できないため、非常時環境のみで更新されている内容を現在のデータ（TISC）に入力する場合は、2週間以内に行ってください。



注意

（販売管理機能）請求書等の二重送付にご注意ください

非常時環境でのみ発行した請求書等については、現在のデータ（TISC）で改めて発行処理を行う必要があります。この際、取引先に書類を二重で送付しないようご注意ください。

特に、発行方法が「電子」の書類は、発行処理を行うと取引先に自動で書類が送付されるほか、送信料が発生します。現在のデータ（TISC）で改めて発行処理を行う際には、書類の発行方法を「印刷」に設定してください。

FXクラウドシリーズ TISCに接続できなくなった場合の対応方法

令和8年4月1日

第1版発行 ©TKC

著者 株式会社 TKC

発行者 飯塚 真規

発行所 株式会社 TKC

〒162-8585 東京都新宿区揚場町2-1

軽子坂MNビル5F

不許複製

※記載されている会社名・製品名・システム名などは、各社の商標、または登録商標です。

